

林野庁 東北森林管理局

令和8年度 朝日庄内森林生態系保全センターの概要



【以東岳から望む縦走路】

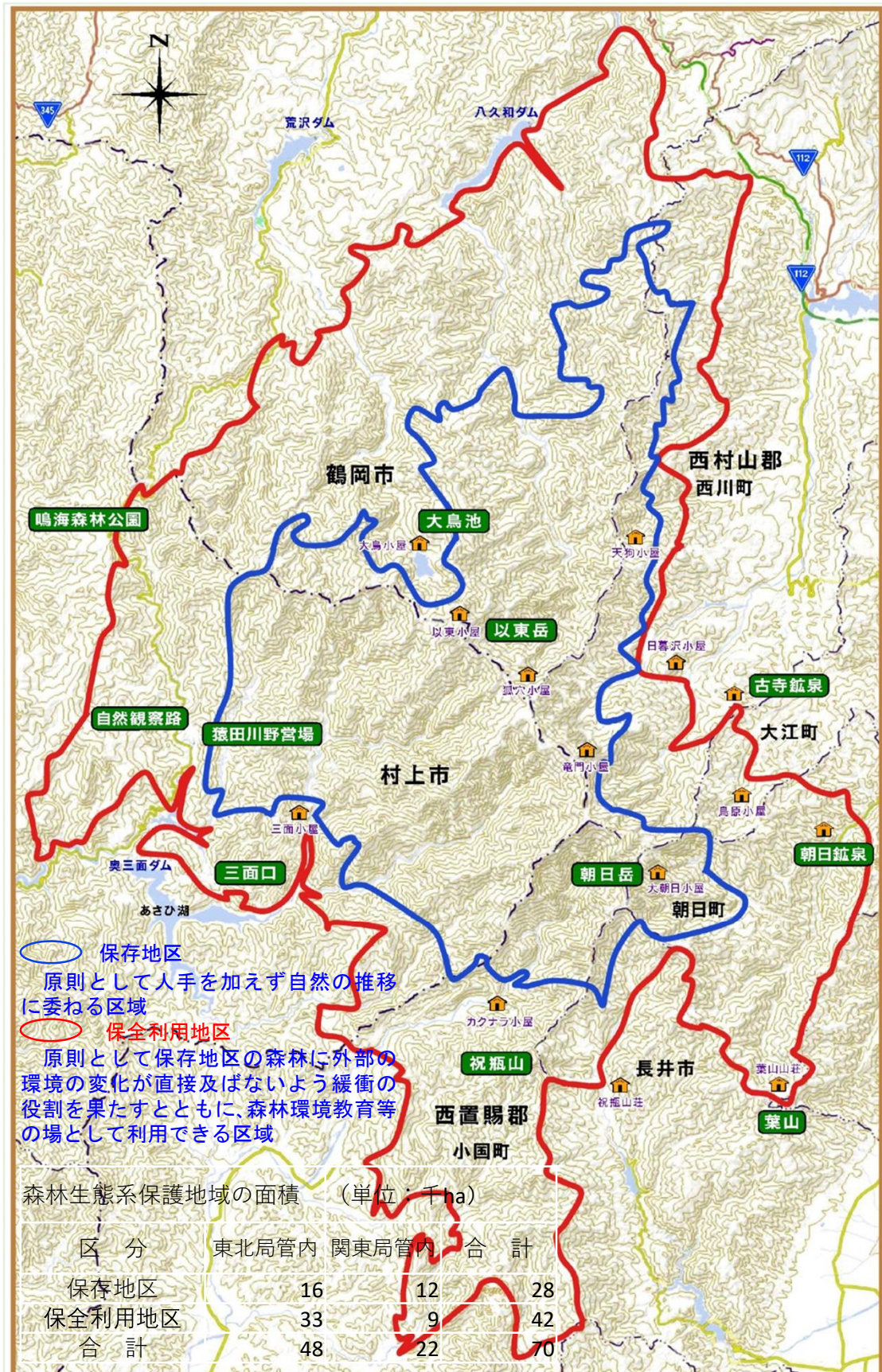


〒997-0015
山形県鶴岡市末広町23-37
(庄内森林管理署内)



TEL : 0235-26-1841
E-mail : t_syounai_f@maff.go.jp
HP : <http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/syo/asahi/>

朝日山地森林生態系保護地域



森林生態系保全センターとは

森林には多様な動植物が生息しており、それらを取りまく大気、水、土壌、光などと相互に物質やエネルギーのやり取りが行われています。

これを生態系といい、全国の国有林には、31箇所（面積約73万6千ha）の森林生態系保護地域が設定されています。その内のひとつが、山形県と新潟県にまたがる朝日山地森林生態系保護地域で、面積は、約7万ha(うち、東北森林管理局管轄面積約4万8千ha)で、4番目の広さです(令和5年4月時点)。

当センターでは、この広大な保護地域の保全管理を主体とし、森林環境教育や庄内海岸林の森林整備活動の支援等の業務を行っています。

朝日山地の特徴

朝日山地は、低地のブナから高地のハイマツまで日本海側多雪山地の植生分布が広がる多様な森林であることから、平成15年3月に「朝日山地森林生態系保護地域」に設定されました。



大鳥池



残雪のブナ林

主峰大朝日岳（標高1,870m）を筆頭に、小朝日岳（標高1,647m）、西朝日岳（標高1,814m）、寒江山（標高1,695m）、以東岳（標高1,772m）など山々が連峰となっており、環境省が主要登山口に設置した登山者カウンター（令和6年度）の計測数は下表のとおりです。各登山口の合計で年間延べ約11千人の入山・下山者がありました。

登山口	計測数	備考
日暮沢	1,675	竜門小屋
泡 滝	1,365	大鳥池・以東岳
古寺鉱泉	6,078	小朝日岳・大朝日岳
朝日鉱泉	1,944	大朝日岳
計	11,062	

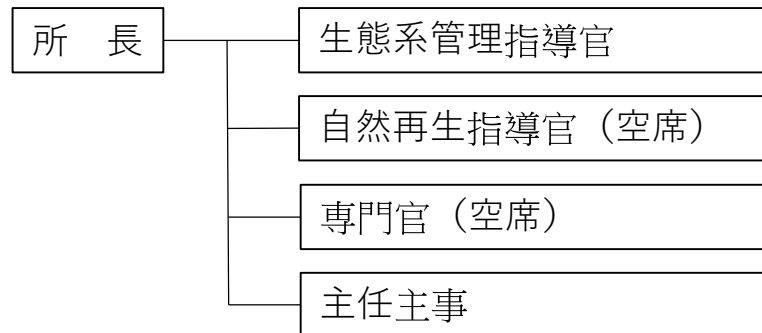
※羽黒自然保護官事務所調べ



ハイマツ

組織体制

【令和 8 年 4 月 1 日～】



沿 革

年 月	主 な 出 来 事
H15. 3	朝日山地森林生態系保護地域設定 朝日山地森林生態系保護地域管理計画書策定
H16. 4	朝日庄内森林環境保全ふれあいセンター開設 (所在地：東田川郡朝日村大字下名川字村下98番地)
H16. 5	第 1 回朝日山地森林生態系保護地域管理委員会開催
H16. 7	第 1 回朝日山地森林生態系保護地域巡視員会議開催
H16.10	第 1 回朝日山地森林生態系保護地域合同パトロール開催
H17.12	事務所移転 (所在地：本郷字水ノ上2-1番地 大鳥森林事務所内)
H18. 3	鳥海朝日・飯豊吾妻緑の回廊（土湯の森）自然再生検討会開催
H18. 4	事務所移転 (所在地：鶴岡市下名川字落合3 鶴岡市朝日産業振興センター内)
H18. 9	第 1 回朝日自然塾開催
H25. 4	朝日庄内森林生態系保全センターに改編
R7.3.10	事務所移転 (所在地：鶴岡市末広町23-37 庄内森林管理署内)